

各関係機関の長  
各病害虫防除員 殿

宮崎県病害虫防除・肥料検査センター所長

## 平成29年度病害虫防除情報第11号

いちごの病害虫対策について、各地域の発生状況を把握しながら適切な防除指導をお願いします。

### アブラムシ類が増加傾向にあります。 早期発見に努め、発生初期に防除を行いましょう。

- 1 作物名 いちご
- 2 病害虫名 アブラムシ類（主にワタアブラムシ）
- 3 発生状況（経過）

12月中旬の巡回調査におけるアブラムシ類の発生面積率は50.0%（前年30.8%、平年29.8%）で平年より多、寄生株率は9.0%（前年1.7%、平年2.9%）で平年より多となっている（図1～2）。

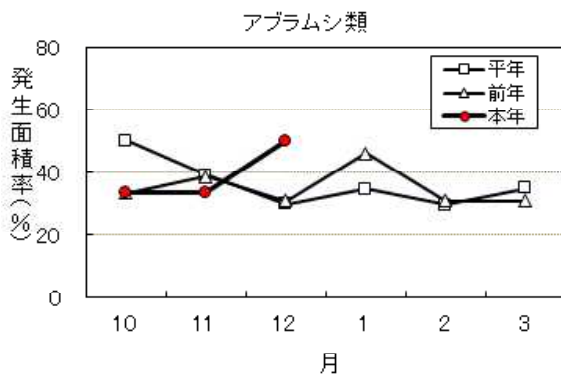


図1 アブラムシ類の発生面積率の推移

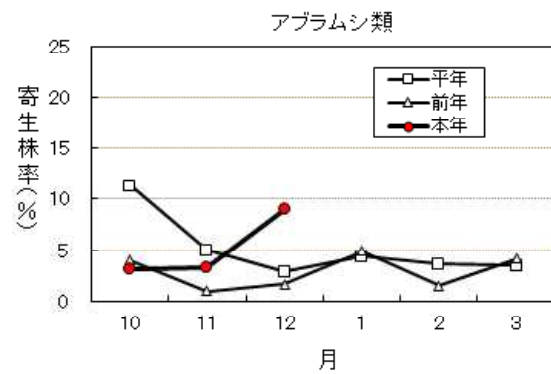


図2 アブラムシ類の寄生株率の推移

#### 4 防除上の注意

- 1) 収穫期に入り、果房に発生すると、吸汁害に併せて排泄物の付着等による品質低下を招くため、低密度のうちに防除を行う。
- 2) 発生初期はスポット的に寄生しているので、収穫や摘葉などの作業時に発生を認めた場合は、見失わないようにマークし、周辺株も併せて部分散布を行う。
- 3) 寄生株率が高くなり、果房への寄生が認められるようになると、部分散布では防除が不十分であるので、ほ場全体に丁寧に散布する。その際、不要な下葉を除去した後、薬剤が葉裏まで十分にかかるようにする。
- 4) 薬剤散布を実施後、アブラムシが残っていれば、薬剤抵抗性個体群の可能性があるので、次の防除は必ず他の系統の薬剤を散布する。
- 5) 農薬の選定に当たっては、天敵およびミツバチへの影響を十分に注意する。

●その他詳細については、西臼杵支庁・各農林振興局（農業改良普及センター）、総合農業試験場生物環境部、病虫害防除・肥料検査センターなど関係機関に照会してください。

《連絡先》

宮崎県総合農業試験場病虫害防除・肥料検査課  
（病虫害防除・肥料検査センター） 久野

TEL : 0985-73-6670 FAX : 0985-73-2127

E-mail : byogaichu-hiryo@pref.miyazaki.lg.jp